

意見の概要

渡良瀬川河川整備計画は治水が根幹にあり、洪水災害の発生防止を第一の目標として河道整備計画が立てられていると思いますが、利水(農業用水)に関しては、明治時代に渡良瀬川の河川整備が始まる以前約400年前から、待矢場堰・三栗谷用水・邑楽の各土地改良区、また、整備計画区間外であるが岡登堰土地改良区等の受益水田や畑で農業用水として利用しております。河川整備に当たりましては、利水特に頭首工等の取水施設に影響の出ないよう考慮していただきたい。また、渇水時等の水利権量の弾力的な運用、環境用水としての利用にも積極的に取り組んでいただきたい。